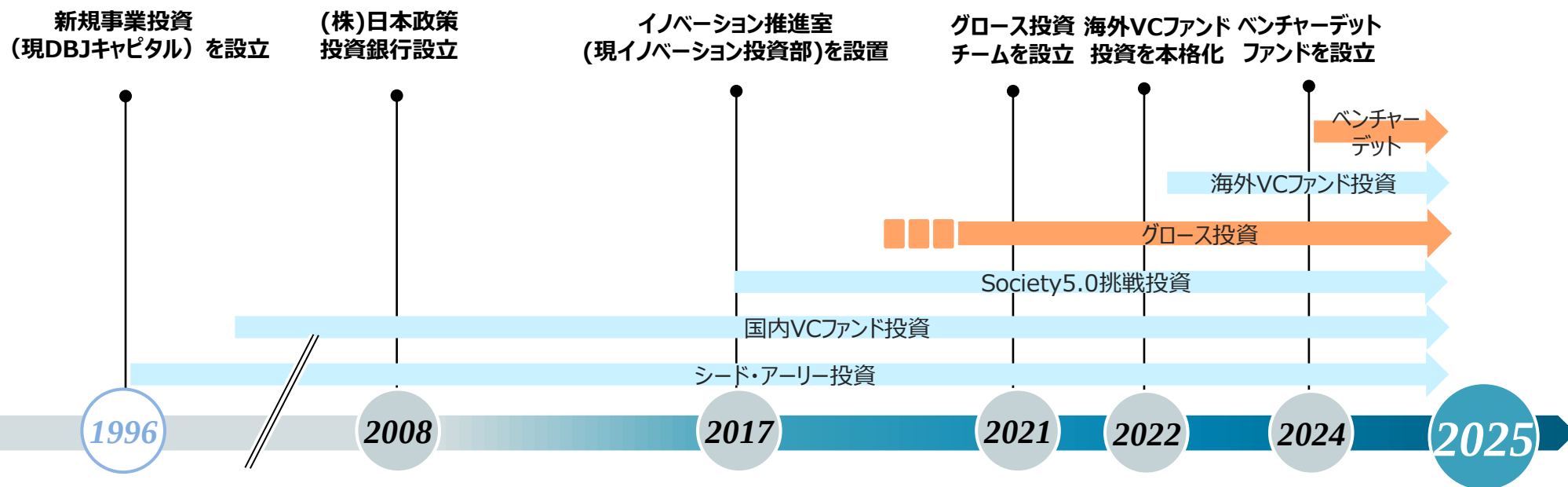


スタートアップ°支援の取組について

2025年12月2日

(株)日本政策投資銀行のスタートアップ向け取組

- DBJグループとして、日本政策投資銀行および100%子会社のDBJキャピタルにてスタートアップ向け取組を実施。
- 1990年代より、長年に亘りスタートアップ企業支援を通じたイノベーション推進による日本の産業競争力強化に取組。市場拡大を企図し、**個社投資及びVCファンド投資**を通じて、**国内金融市場に不足するリスクマネーを供給**。
2020年より**特定投資を活用した「スタートアップ・イノベーションファンド」**を設立し取組を加速（2025年3月末時点で75件、703億円の実績）。
- 近年は、社会インパクトの大きいプレシード期のスタートアップも対象とする**Society5.0投資**や、国内で資金提供者の少ない領域である**グロス投資分野**（クロスオーバー投資、セカンダリー投資も含む）、**ディープテック分野**（宇宙、量子コンピュータ等）、**ベンチャーデット分野**等の取組も開始し、スタートアップの成長ステージに応じた**一貫した支援体制**を構築。



第5次中期経営計画の進捗概要（4つの強化ポイント2023-2025）

強化ポイント

具体取組・進捗



Point1

リスクマネー供給

(2023-2025)

実行目標額 1 兆円

2023年4月～2025年9月 累計

11,302億円

日本製鉄（株）のUSスチール社
買収に対するファイナンス支援



NIPPON STEEL

当社はUSスチール社の買収を通じて海外事業戦略の推進と技術力・供給能力の強化を企図しており、当行は当該買収をファイナンス面で支えることにより、当社の成長を支援

GRIT戦略



Green



Innovation



Resilience
& Recovery



Transition/
Transformation

2021年4月～2025年9月

累計：5.1兆円/5.5兆円
(危機対応融資を除く全体の約4割)



Point2

新事業創出支援

(2023-2025)

実行目標額 1,000 億円

2023年4月～2025年9月 累計

1,434億円※

AI向け先端半導体の開発強化を支援
((株) Preferred Networks に対する出資)



**Preferred
Networks**

ディープラーニング技術を活用し、AIの研究開発等を手掛ける当社が、次世代AI半導体の開発・販売体制等の強化を実施するにあたり、成長資金の提供を通じた資金面でのサポート



Point 3

地域×トランジション

2050年カーボンニュートラル
に向けた取り組み加速

地域における協働調査の実施

地域金融機関（めぶきFG等）と連携した地域のカーボンニュートラル戦略にかかる協働調査を実施。地域の産業構造やエネルギー需要者の状況を分析し、地域のカーボンニュートラルに向けた道筋を考察

※金額累計は決定額ベース

強化ポイント

具体取組・進捗



Point 4

人材育成

職員の多様な経験
(グローバル、地域、投資等)

職員が多様な経験を積み、挑戦できる環境を作るための各種施策を推進・実行

継続

留学・海外機関等への派遣機会の大幅拡充

新規

DX推進等に資するビジネススクールへの短期派遣拡充

継続

若手職員への1か月間の挑戦期間の付与

新規

投資等重点領域における研修拡充・評価体制見直し



著作権 (C) Development Bank of Japan Inc. 2025
当資料は、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）により作成されたものです。

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引などを勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願いいたします。

本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要です。当行までご連絡ください。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず『出所：日本政策投資銀行』と明記してください。